

法学研究科教授会議事要旨

日 時 平成26年2月13日(木) 15時21分～17時10分

場 所 法経研究棟 大会議室(4階)

出席者 48名(定足数 29名)

オブザーバー 2名

議 事

(協議事項)

1. 定足数について
研究科長から、病気休暇中の准教授1名が病気休職となるため、定足数除外の適用条項を研究科教授会規程第5条第2項第1号から第2号に変更し、引き続き定足数から除外することについて説明があり、協議の結果、承認した。
2. 准教授の審査報告と地位決定について
研究科長から、准教授の配置換に係る審査報告と地位決定について、規程及び内規に基づき説明があり、審査委員主査より審査報告があった。
引き続き、可否の投票を行い、開票の結果、准教授1名の法学研究科への配置換を決定した。
3. 教員の割愛について
研究科長から、教員1名に対し、平成27年4月1日付けで採用したいとの割愛依頼があった旨説明があり、協議の結果、承認した。
4. 教員の割愛について
研究科長から、教員1名に対し、平成26年4月1日付けで採用したいとの割愛依頼があった旨説明があり、協議の結果、承認した。
5. 教員の講座変更について
研究科長から、教員の講座変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
6. 外国人研究員の採用及び称号付与について
国際交流室長から、外国人研究員の採用及び称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、2名の採用を承認した。引き続き、客員教授の称号付与について説明があり、協議の結果、2名に客員教授の称号を付与することを承認した。
7. 外国人招へい研究員の受入れ及び招へい教授の称号付与について
国際交流室長から、外国人招へい研究員の受入れ及び招へい教授の称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、1名の受入れ及び同氏への称号付与を承認した。
8. 兼任教員の委嘱について
研究科長から、他部局の教員4名に兼任教員を委嘱することについて説明があり、協議の結果、承認した。
9. 平成26年度博士前期課程(知的財産法プログラム)入学試験(第2次募集)合格者の判定について
教務委員会委員長から、平成26年度博士前期課程(知的財産法プログラム)入学試験(第2次募集)合格者の判定について、資料に基づき説明があり、協議の結果、4名を合格とすることを決定した。
10. 平成25年度博士後期課程の論文審査及び修了の認定について
教務委員会委員長から、平成25年度博士後期課程の論文審査及び修了の認定について、資料に基づき説明があり、各主査から審査結果について報告の後、投票の結果、3名の修了を認定した。
あわせて、学位論文のインターネットでの公表について、検討の結果、申請者の希望に従い、3名全員について論文の要約を公表することとした。
11. 平成26年度授業科目の変更について
教務委員会委員長から、平成26年度授業科目の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
12. 平成26年度非常勤講師担当の授業科目の変更について
教務委員会委員長から、平成26年度非常勤講師担当の授業科目の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。
13. 平成25年度第2学期定期試験時間割の変更について
教務委員会委員長から、平成25年度第2学期定期試験時間割の変更について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

- 1 4. 客員教授・客員准教授の称号付与について
研究科長から、客員教授・客員准教授の称号付与について、資料に基づき説明があり、協議の結果、6名に客員教授、4名に客員准教授の称号を付与することを承認した。
- 1 5. 招へい教員の受入れ及び称号付与について
研究科長から、招へい教員の受入れについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、10名の受入れを承認した。引き続き、招へい教授の称号付与について説明があり、協議の結果、9名に招へい教授の称号を付与することを承認した。
- 1 6. 招へい研究員の受入れについて
研究科長から、招へい研究員の受入れについて、資料に基づき説明があり、協議の結果、3名の受入れを承認した。
- 1 7. 大阪大学法学部及び大学院法学研究科とハノイ法科大学との間における学術交流協定及び学生交流覚書の締結について
国際交流室長から、大阪大学法学部及び大学院法学研究科とハノイ法科大学との間における学術交流協定及び学生交流覚書(案)の締結について、資料に基づき説明があり、協議の結果、承認した。

(報告事項)

1. 部局長会議(1/15)
2. 教育研究評議会(1/15)
3. 学生生活委員会(1/8)
4. 入試委員会(2/7)
5. 国際交流委員会(1/28)
6. 全学教育推進機構会議(1/17)
7. 豊中地区事業場安全衛生委員会(1/24)
8. 総合学術博物館兼任教員会議(12/4)
9. 教育目標等検討WG(1/23)
- 1 0. 文系部局施設・安全衛生合同WG(1/21)
- 1 1. 資料室室員会議(2/5)
資料室長から、資料室が保有する資料のうち、同一物が製本済み雑誌として総合図書館に収蔵されているものを廃棄することについて報告があり、廃棄を希望しない資料がある場合は、資料室において再度検討するので申し出てほしい旨、説明があった。
- 1 2. 教務委員会(1/21)
教務委員会委員長から、平成26年度法学研究科博士前期課程転プログラムの出願者及び平成26年度ティーチング・アシスタント等の受入れ計画について報告があった。
- 1 3. その他
 - (1) 平成26年度国際公共政策研究科の協力講座担当について
研究科長から、平成26年度国際公共政策研究科の協力講座担当について、国際公共政策研究科から依頼があり、教授4名を選出した旨、報告があった。
 - (2) 兼任教員について
研究科長から、他部局から依頼のあった兼任教員について、資料に基づき報告があった。
 - (3) 学内委員について
研究科長から、学内委員について、資料に基づき報告があった。
 - (4) 文法経本館等の一部改修について
研究科長から、文法経本館2階の法政実務連携センター及びコモンルームを1室にして高等司法研究科長室に、同1階の客員研究員室をコモンルームに、それぞれ改修予定である旨、報告があった。
続いて、財務室長から、改修に係る経費についての説明があった。
 - (5) 各研究室における安全衛生管理及び定期点検について
安全衛生管理室員から、各研究室における安全衛生管理及び定期点検について、日常的な自主管理及び「安全衛生チェックシート」の提出について説明があった。
 - (6) 省エネルギー対策について
施設マネジメント室長から、「省エネチェックシート」の提出について説明があった。
 - (7) 教員の海外渡航について

(8) その他

①大阪大学大学院法学研究科・法学部創立60周年同高等司法研究科創立10周年記念シンポジウムの開催について

研究科長から、本シンポジウムについて、周知用のポスターが完成したことにつき報告があり、各教員には、近日中に本シンポジウムの出欠確認を送付する予定であるので、積極的に参加してほしい旨、依頼があった。